



# ゆり中だより

三田市立ゆりのき台中学校

令和5年2月1日 第12号

＝学校教育目標＝

「命」と「心」を大切に、「夢」を描き、輝かしい「未来」に向け前進する生徒の育成

## 1. 17は忘れない

### 阪神淡路大震災から28年 復興の集い

阪神淡路大震災から28年を迎えました。本校では毎年1月17日は避難訓練と「復興の集い」を行っています。ここ2年間は新型コロナウイルス感染症対策のため、避難経路確認訓練と「復興の集い」は各教室で放送を活用して行ってきましたが、今年は、3年ぶりに全校生徒による、地震を想定した避難訓練と、グラウンドで復興の集いを行いました。震災でお亡くなりになられた方への黙祷の後、復興の集いで話した一部を紹介します。

・・・(前半略) ボランティアで神戸市須磨区の鷹取中学校が避難所となっていて、2日間であったが活動をした。学校の周辺は、想像を絶する光景で、学校のグラウンドは車やテントであふれ、たくさんの方が、学校の避難所で生活をされていた。学校の授業もあり、生徒の中には、避難所のグラウンドのテントや体育館から教室に来ている子もいた。学校の先生や全国各地から駆け付けたボランティアの方々が避難所の運営をされていた。私は、放送室にこもり、食事や避難物資のメモが来るたびにマイクを握り放送した。たった2日間であったが、おばあさんから「ありがとう」の言葉をいただいた。避難所を離れる時、ここで帰っていいのか、すごい葛藤があった。学校に戻り、生徒たちに避難所のことを伝えた。自分に何ができるのか？

その当時、誰もが皆そう自分に問いかけたと思う。私は・・・伝えること、そして、もっともっと生きたかった人がたくさんいる中で、今自分に与えられている(生かされている)いのちの大切さを生徒たちと考えること、そう思っている。阪神淡路大震災を契機として、ボランティア元年、防災教育元年ともいわれ、毎年のように各地で起きる災害等のモデルともなり、このゆりのき台校区の自治会においても活発な防災訓練や活動が行われている。私たちは、多くの災害を、伝えることや伝えられることで、教訓として、やがて来るであろう地震をはじめとした災害に備えて今を生活している。

28年前から、5年、10年経つにつれ、TVや新聞で取り上げられるのが少なくなってきた。決して風化させてはいけな

い。平成7年1月17日に何が起きたのか、そしてそこから人はどう立ち上がったのか、震災を経験していない生徒や人たちに伝えていかなければと思う。その方法は人それぞれであっていいと思う。それぞれのやり方で・・・

生徒玄関から、本館に入った相談室の前に、28年前の新聞記事が掲載されている。是非足を止め、見てほしい。そして感じてほしい。あの日何があったのか。

今日も当たり前が目が覚め、当たり前前に学校に行き、当たり前前に授業が行われ、当たり前前に生徒の笑い声が聞こえる。この当たり前こそがなんて幸せで尊いのか・・・

最後に、明日に生きるという、兵庫県教育委員会から出されている防災教育の副読本の1ページ目にある「生かされている」という詩を紹介する。

震災から1年たった時に書かれた詩。

#### 生かされている

まさか 大地震が起こるなんて 思いもしなかった  
まさか 20秒の揺れで建物が つぶれるなんて想像もつかなかった  
まさか 6000人もの犠牲者が出るとは あまりにもむごすぎる  
平成7年1月17日に起こった たくさんの「まさか・・・」  
今まで「あたりまえ」の事だと信じていた いろんなものが 「まさか」と共に崩れ去り  
失って はじめてそれらが どれだけ大切なものだったのか 私は身をもって思い知らされた  
日を追う毎に恐怖と不安と悲しみが募り どれだけ涙を流したことだろう みんなが必死に家族や友人を思い 多くの人々の温かさにつれて どれだけ勇気づけられたことだろう  
あれから一年が経とうとしている現在 私は「あたりまえ」の生活を送っている  
あの時に感じた様々な気持ちも 時の流れと共に 少しずつ薄らいで  
めまぐるしく日々が過ぎていく  
今 少しだけ足を止め あの日と変わらぬ青空を見上げ あの時に流した涙の意味を背負い  
こうして生きている喜びをかみしめたい  
そして それは 「生かされている」ことだと心に刻み 大切に歩み始めようと思う  
(「明日に生きる」兵庫県教育委員会)

「生かされている」その言葉の意味を一人一人考えてみてほしい。

## ≪2月の行事予定≫

日	曜	行事等	講師	給食
1	水			1・2・3
2	木		子サ	1・2・3
3	金			1・2・3
4	土			
5	日			
6	月	ノ一部活デー	子サ	1・2・3
7	火	専門委員会	SC 子サ	1・2・3
8	水	全校集会	SSW	1・2・3
9	木	1・2年教育相談(45分×6+30分) 私立高入試事前指導	子サ	1・2・3
10	金	私立高入試		1・2
11	土			
12	日			
13	月	学年末考査1週間前部活停止 がんばりタイム	子サ	1・2・3
14	火	命を考える日	子サ	1・2・3
15	水	公立高推薦・特色選抜入試 安全点検日		1・2・3
16	木	公立高推薦・特色選抜入試	子サ	1・2・3
17	金			1・2・3
18	土			
19	日			
20	月	学年末考査(3学年) 公立高推薦・特色選抜合格発表		
21	火		SC	
22	水	3年生を送る会	SSW	1・2・3
23	木			
24	金			1・2・3
25	土			
26	日			
27	月	ノ一部活デー		1・2・3
28	火		SC 子サ	1・2・3

子サ：子どものサポーター SC：スクールカウンセラー  
SSW：スクールソーシャルワーカー [最終下校] 17:00  
≪3月の主な予定≫

9：卒業式 10：公立高学力検査 11：総合学科実技検査  
14：専門委員会 命を考える日 15：全校集会 安全点検日  
17：公立高合格発表 24：修了式 25～：春季休業

## 相談室2ってどんなところ！？

学校での生活は、毎日あわただしく、大勢の人の中で生活します。「大変だな～」と思いながらも毎日皆さん頑張っています。心身ともに元気な時には、何とか頑張れますが、疲れた時やわからないことがある時、教室にいと、とてもしんどいと感じてしまう時だってありますよね。そんなふうな気持ちになった時は、少し心が疲れてしまった状況かもしれません。体調が悪いときは保健室を利用します。でも、心が疲れた時やなんだか悲しい気持ちや不安な時は、少し落ち着きたいと思ってもなかなか自分だけでそんな場所を確保することはできません。そんなときに使える部屋が相談室2という教室です。

また、気持ちは学校に行きたいけれど登校後すぐには、みんなのペースで学校生活を過ごすことが難しいので、少しずつ心と体の準備をするために利用することもあります。

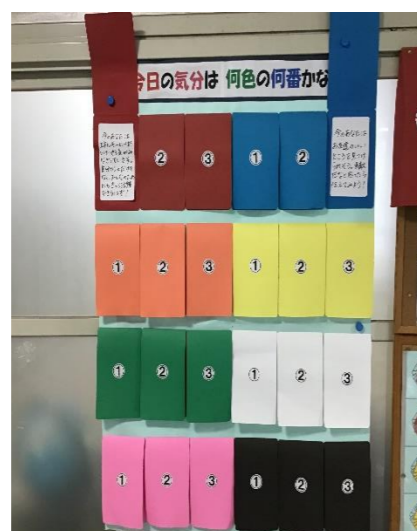
## 相談室2の掲示物の紹介



### 「りんごかもしれない」

左の絵本「りんごかもしれない」(ブロンズ新社)を紹介しています。ヨシタケシンスケさんのかわいらしいイラストに癒される人もいれば、一つのリンゴを豊かな発想力といろいろな視点の見方でみることの面白さを伝えてくれています。私たちは、「きつとこうだ」とか「これしかない」と考

えてしまいがちですが、こんな見方や考え方ができるよねと知ることです。いぶん気持ちが楽になることもあるのではないのでしょうか。



## 短所を長所に変えたい焼き

たい焼きの屋台を模した掲示物もひとときわ目につきますね。(写真：左下左) 短所が書かれた焦げたい焼きと長所のたい焼きです。皆さんに長所と短所を聞くと、短所はたくさん話してくれますが、謙遜もあるので、なかなか長所は話してくれないことがあります。なかには「長所なんてありません」なんていう人もいたりします。つつい短所ばかり目についてしまいがちですが、誰でも短所もあれば長所も必ずあります。そこでそんな皆さんに長所に気づいてほしいという願いから掲示したのが「たい焼きの屋台」です。短所を長所に、見方を変えてポジティブに解釈することをリフレーミングといいます。例えば「おおざっぱ」→「おおらか」、「心配性」→「用心深い」という具合です。掲示物から、興味を持ってもらえたらと考えました。一度試してみてください。

## 今日の気分は何色

写真：左下右 天气に晴れ、曇り、雨、嵐があるように人の気持ちも常に変わります。その日の気分好きな色を選ぶと、その中に1日元気に頑張れそうなメッセージが書いてあると楽しいと思いませんか？皆さんの毎日の学校生活を少しでも応援できればと思います。もし何かいいメッセージがあれば教えてください。毎朝色を選び、メッセージを読んでくれている人もいることを嬉しく思っています。

2月のゆり中

## 「進路」実現に向けて

3年生がいよいよ入学試験を迎えます。兵庫・大阪・京都の私立高等学校では10日を中心に入学試験が実施されます。また、兵庫県の公立高等学校では、15日に、「推薦入学選抜」と「特色選抜」検査が行われます。また、特別支援学校、高等専門学校、国立高等学校、専修学校、他都道府県の高等学校等でも順次入学選考が行われます。学校としても、1月24日から面接練習を行っています。3年生の皆さんには、希望する進路の実現に向けて、日々着実に前進してほしいと願います。1、2年生についても「進路」選択はもう既に始まっています。学校では、キャリア教育を進めるなかで、「進路」選択の準備を整えています。

1年生においては、本日付文書「親子で考える子どもの将来～保護者アンケートのお願い～」を配布しています。キャリア学習として「働くことの意義」を考える学習をしています。夢と希望をもっ

て、自分の生き方を考え続ける努力を大切にしてほしいという願いから、身近な方々の生き方から学んでいこうと、保護者の皆様アンケートのお願いをしております。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。また、ご意見ご質問等ありましたら、ぜひ学年担当までお尋ねください。

## 3学期教育相談週間 9日(木)～17日(金)

ゆりのき台中学校では、思春期にある生徒たちの理解に努め、生徒たちが抱える問題をきめ細かく受けとめるため、教育相談週間を設け、個別に面談を行っています。今回は1・2年生での実施となります。生徒の皆さんに、普段から「どんなことでも遠慮なく相談してほしい」と伝え、担任を始め多くの先生、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの先生とも話をする機会を大切にしています。それでも、なかなか自分からは話づらいという人もいます。そんな皆さんには、ぜひこの相談週間を活用してほしいと思います。保護者の皆様には、お子様へのお声かけをお願いします。

## 3年生を送る会 22日(水)

3年ぶりの3年生を送る会です。生徒会役員を中心に1・2年生が、新型コロナウイルスの影響で思うように学校行事などが実施できなかった3年生に、少しでも多く、中学校生活の思い出をつかって卒業してほしいと、現在一生懸命企画準備をしています。当日は全校生が体育館に集まることは難しいですが、ICTの力も借りて、全校生一緒に取り組める活動を考えているようです。3年生の皆さん楽しみですね。

## 2月の自動応答メッセージ

2月の「自動応答メッセージ」運用時間は以下のとおりです。この時間帯に、学校にお電話をいただいた場合、自動応答メッセージが流れ、通話することはできません。ご理解をお願いします。

<平日 21日まで> 17:00～翌朝7:45

<平日 22日から> 17:30～翌朝7:45

<土日祝休日> 終日

なお、本校では昨年度3学期より、PTAのご支援のもと、欠席連絡等にメールサービス(ミマモルメ)を活用しています。土・日・祝日も受付をしていますので、感染症や部活動の欠席等の連絡にもご利用いただけますようよろしくお願い致します。ミマモルメの連絡の受付は、欠席・遅刻日の前日17時00分から当日8時30分まで(休日は終日)となっておりますのでご注意ください。